

保護者・地域の皆様

弾道ミサイル発射に係る対応について

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。

先日5月31日に北朝鮮は、「衛星ロケット」と称する飛翔体を発射しました。また、誤報でしたが昨年10月4日の早朝には、弾道ミサイルが発射され、伊豆諸島にJアラートが発信されました。今後も北朝鮮は、飛翔体の発射を予告しています。

つきましては、下記事項及び学校の対応についてお知らせいたします。児童の安全を守るために、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 確認事項

- ① 弾道ミサイルが発射され、日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラート等により情報伝達されます。
- ② Jアラートにより国から緊急情報が発信されると、これを受信した八丈町では、防災行政無線の警報が屋外スピーカー等を通じて流れ、住民へ情報が伝達されます。
- ③ また、携帯電話等にもエリアメール・緊急速報メールが配信されます。
- ④ 弾道ミサイルは、発射から極めて短時間(10分以内)に着弾します。
- ⑤ ミサイル着弾時には、爆風や破片などによる被害が想定されます。
- ⑥ 万が一弾道ミサイルがどこかに落下した可能性がある場合、屋内避難を継続し、行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。
- ⑦ 弾道ミサイルが日本の上空を通過、日本の領域外の海域に落下したとの情報があった場合、屋内避難は解除となります。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防に連絡してください。

2 学校における基本的な避難行動

行動の基本：「姿勢を低くし、頭部を守る」

① 学校にいる場合

【校舎内の対応】教室内で授業中の場合は、できるだけ窓から離れて床に伏せたり、机の下に入ったりして頭部を守る。

【校舎外の対応】校庭での授業中の場合は、校舎内にできるだけ早く避難する。時間が切迫している場合、校庭の中心ではなく、物陰に身を隠すか、その場で地面に伏せて頭部を守る。

② 校外活動中の場合

屋外にいる場合でも、すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下があれば直ちにそちらに避難してください。近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。

② 登下校中の場合

防災行政無線からの警報により、すぐに避難できるところに頑丈な建物があればそこに避難してください。防災行政無線や緊急情報メールで安全が確認されたら、目的地に向かってください。

○地域の皆様へ

Jアラート発信時に、ご自宅の近くに子供を見かけましたら、声掛けをしていただき、屋内に避難させていただきますようご協力をお願いします。

※送迎用の自家用車内等にいる場合

安全な場所に車を止めて、頑丈な建物や地下などに避難してください。周囲に避難できる頑丈な建物がない場合は、車から離れて地面に伏せて頭部を守ってください。車外に出ると危険な場合やすぐに車外に出られない場合は、車内で姿勢を低くして頭部を守ってください。防災行政無線や緊急情報メールで安全が確認されたら、目的地に発進させてください。

3 児童が自宅にいる（登校前）場合

児童生徒等が登校前や下校後で自宅等にいる場合は、安全確認がとれるまで自宅で待機し、身の安全を確保してください。登校時間の変更や臨時休業などの判断をした場合は、一斉メールで連絡します。場合によっては、通信障害等が起こる可能性があります。身の安全を第一とし、ご家庭の判断で遅刻や欠席として構いません。出席簿上、遅刻・欠席にならないよう配慮します。

以上

【問い合わせ】

大賀郷小学校

副校長 照井 淳

TEL 2-0033